

野外体験保育事例研究会

～野外体験保育を一緒に学んでみませんか？～

幼児期の自然体験は、子どもの知的好奇心や感性を豊かに育み、社会性、自尊心、自己肯定感の向上が期待されると言われています。

そこで三重県では、豊かな自然を活用した子どもの“生き抜いていく力”を育む「野外体験保育」の普及に向けた人材育成や支援の一環として、県内で野外体験保育に興味のある保育士、幼稚園の教員、市町・社会福祉法人関係者などを対象に、野外体験保育事例研究会を開催します。※「野外体験保育」とは、野外を中心に、地域の自然を活用する体験活動を取り入れた保育や幼児教育をいう。

開催概要

日時 平成28年11月28日(月) 14時00分～16時30分

場所 三重県勤労者福祉会館 6階研修室 (津市栄町1丁目891番地)

対象 保育士、幼稚園の教員、市町・社会福祉法人関係者等 定員50名※先着順

プログラム

■主催者挨拶

■河崎道夫氏 (高田短期大学子ども学科特任教授) による講演 (45分)

野外体験保育を通じた子どもの育ちに対する効果や、課題(職員の負担やフィールドの少なさ等)へのアドバイスなどをお話いただきます。

■野外体験保育を実践している施設による事例発表 (30分 (15分×2事例))

伊勢市立明野幼稚園、社会福祉法人 鈴の木会 片田保育園

■参加者同士による意見交換・発表 (65分)

■講評 (5分)

申込締切 平成28年11月18日(金) 必着

問合せ先

三重県健康福祉部 子ども・家庭局 少子化対策課
 家族サポート班 [TEL:059-224-2304](tel:059-224-2304)

会場地図



※駐車場が少ないため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

主催:  三重県

●参加申込書● 三重県少子化対策課あて		①E-mail :	shoshika@pref.mie.jp
		②FAX :	059-224-2270
所属先(市町・施設名)			
お名前(ふりがな) ※2名まで同時に申込可			
連絡先	TEL :	E-mail :	